

令和 6年度予算見積調書

課室名：産業創造課
 担当名：技術支援担当
 内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
P37	Designを活用した課題解決支援事業	一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費		
事業期間	令和 2年度～ 令和 7年度	根拠 法令	なし	針路 分野施策	11 稼げる力の向上 1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-b		
1 事業概要	<p>県内中小企業が抱える事業化に向けた課題に対して、商品企画から販路開拓までの自主的な課題解決を支援することで、新製品開発や新技術開発を推進する。</p> <p>Design活用支援事業 2,307千円</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 デザイン思考に基づき、自社技術を活かした独自性のある新商品の開発(新規市場の創出)を支援するとともに、外部の専門家と連携して課題の解決を支援する。</p> <p>(2) 事業計画 ア Design活用支援事業 2,307千円 産業技術総合センターにデザイン支援担当職員(会計年度任用職員)を配置し、デザイン支援総合窓口での課題相談へ対応するとともに、企業が抱える課題分析や商品企画を支援する。</p> <p>(3) 事業効果 企業の自主的な課題解決を支援し、事業化の推進を図ることにより、企業独自の商品開発を進めるとともに、グッドデザイン賞等の獲得を目指す。 【活動指標(アウトプット)】 知識・手法の獲得やマッチング、商品開発等を図る。 ・事業化製品化支援 10件 ・デザイン塾及びセミナー等 120人 【成果指標(アウトカム)】 ・自社製品開発(商品化～試作) 8件</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (公財)埼玉県産業振興公社、(公社)埼玉デザイン協議会、民間企業経験者、商工会議所等と連携して実施する。</p>							
3 地方財政措置の状況 地方交付税措置あり 工業技術センター費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
		諸収入						
決定額	2,307	750					1,557	△319
前年額	2,626	750					1,876	

事業内訳書

事業名	Designを活用した課題解決支援事業		
単位事業名	Design活用支援事業	予算額	2,307千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	750	0	デザインセミナー受講負担金
一般財源	1,557	△319	
合計	2,307	△319	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,320	△280	セミナー講師謝金
旅費	528	0	企業訪問旅費
需用費	112	△29	セミナー用機材等消耗品
役務費	7	△10	デザイン塾関係通知及びチラシ送付郵送費
使用料及び賃借料	240	0	ソフトウェアライセンス

単位事業名	Design活用支援事業	予算額	2,307千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	100	0	研修参加費
合計	2,307	△319	